

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年10月3日(2019.10.3)

【公開番号】特開2019-37516(P2019-37516A)

【公開日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-010

【出願番号】特願2017-161902(P2017-161902)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年8月20日(2019.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

有利状態へ制御されるか否かを所定表示を行うことによって示唆する示唆演出を実行する示唆演出実行手段と、

前記示唆演出における演出状態を、特定表示の表示態様を変化させることによって報知する報知手段と、

を備え、

前記報知手段は、所定表示の表示態様に対応することなく特定表示の表示態様を変化させる第1変化パターンと、所定表示の表示態様に対応して表示態様を変化させる第2変化パターンと、の少なくとも一方で、特定表示の表示態様を変化させることによって前記示唆演出における演出状態を報知し、

前記第2変化パターンにおいて、所定表示を特定表示に作用させる遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(1)遊技を行うことが可能な遊技機(例えば、パチンコ遊技機1、スロットマシン等)であって、

有利状態(例えば、大当たり、突確、ART(AT)、ボーナス等)へ制御されるか否かを所定表示(例えば、バトル等)を行うことによって示唆する示唆演出(例えば、バトル演出等)を実行する示唆演出実行手段(例えば、演出制御基板等)と、

前記示唆演出における演出状態(例えば、味方が優勢か否か等)を、特定表示(例えば、ゲージG等)の表示態様を変化(例えば、体力バーを減少等)させることによって報知する報知手段(例えば、演出制御基板等)と、

を備え、

前記報知手段は、所定表示の表示態様(例えば、弱攻撃、中攻撃発生時のバトル等)に対応することなく特定表示の表示態様を変化させる第1変化パターンと、所定表示の表示

態様（例えば、強攻撃発生時のバトル等）に対応して表示態様を変化させる第2変化パターンと、の少なくとも一方で、特定表示の表示態様を変化させることによって前記示唆演出における演出状態を報知し、

前記第2変化パターンにおいて、所定表示を特定表示に作用させる遊技機。